

資料1

H24年度 飯田小学校の学習を支える付けたい力

	I	II	III	IV
学習の心構え	忘れ物をしない	机の上に、次の授業の準備が出来る	ベル着を守り、チャイムと同時に授業が始められる	学習ルールが定着している ○座り方○手の挙げ方○教科書の持ち方○話し方○聞き方○返事の仕方
問題解決の姿勢・仕方	友達や先生の援助を受けて、解決しようとする	自分で調べながら、解決しようとする ◇既習事項の揭示(想起)	複数の考えを見つけようとする	既習事項・生活体験・教材と関連付けて、検討しようとしている ◇板書構成の工夫
発表の仕方	しっかりとした挙手をする ----- 答えを発表する	大きな声で返事をする ◇繰り返し指導 ----- 事柄を順序よく(つなぎ言葉を使って)発表する ◇「はじめに」「つぎに」	大きな声ではっきりと発表する ----- 教科の用語(言葉)を使って、考えを発表する	相手意識を持って、みんなに向かって発表する ◇「～ですね。」「いいですか。」の相手意識を持たせる ----- 根拠を明らかにし、論理的に発表する。三角形で伝える(三角ロジック) ◇「結論・考え」→「根拠は」「その理由は…」
聞き方	私語をしない、よそ見をしない ◇興味関心をひく導入・目的意識を持たせる工夫・学習の見通し)	話し手に顔(体)を向けて聞く (うなづきながら聞く)	相手の意見と比較しながら聞く ◇共通点、相違点を見つける目 ・よさを見つける目 ・もともになる考えを見つける目 ・つながりを見つける目	友達に代わって、友達の考えを説明することができる ◇「○○さんの考えは…」
学び合い話し合い	相手の意見を聞こうとする ◇聞く目的意識を持たせる ----- 互いのよさを認め合える ◇人間関係づくり	自分の考えを持って学び合いにのぞむ ◇自力解決できるためのアイテムの準備 ----- ペア・グループ学習で話し合いをする ◇司会進行役や話し合いルール	友達の考えにつなげて、自分の考えを話す(発展・考えを広げて・まとめで) ----- 話し合いに全員が参加している ◇ネームプレートの使用	主体的に学び合い、よりよいものを作りだしている ◇自己評価 ----- 話し合いによって、考えが変容したり、深まったりしている
学習のまとめノートの取り方	黒板の内容を写す ◇板書は課題は赤、まとめは青	課題解決の方法をノートにまとめている ◇教科の用語・キーワード・きまり	学び合いで出されたそれぞれの解決方法や考え方をまとめる ◇板書構成の工夫	学び合いで出されたそれぞれの解決方法や考え方を説明したり、書いたりすることができる (ノートに書いたことが学び合いに生かされる)
書く	主語と述語を明確にして書ける ◇「は」「へ」「を」を正しく使う	事柄の順序に沿った文章が書ける ◇はじめに、それから、次に	話し言葉と書き言葉の違いや敬体と常体との違いを意識して書ける	条件に応じた記述や表現ができる ◇(「～だから～である。」、80字以内、文章の中の言葉を使って など)
体育での集団行動	集合は、駆け足で集まることができる。	笛の合図で、一斉に行動がとれる (集まる・座る・話を聞く等)	準備運動などの号令を全員で声を出してできる	安全を考え、協力して準備や後片付けができる。